



石巻西高実況中継

～学校の情報や生徒の様子をリアルタイムで家庭に届けます～

平成29年5月10日第9号

発行者：校長 伊藤 俊

— 外部から講師を招いて — ～選挙出前講座～



5月8日(月)本校講堂にて、宮城県選挙管理委員会から3名、東松島市教育委員会から1名の計4名の講師をお迎えし、選挙に関する出前講座を3年生を対象に行いました。大きなスライドによる講義の後は、模擬投票も行いました。18歳の投票率は①10%②30%③50%のどれかとの問いの正解は予想外に③50%と以外に高いものの、他の世代に比べればまだまだ低く、「若者の投票率向上にはどうすべきか」ということでみんなで考えました。「シティズンシップ教育」は公民科等の授業だけではなく、このような形でも行っていきます。

○3-5 女子：今まで自分はどこか関係のないことと他人事のように思っていたが、今回の講座を受けてこれからは私たち若者がしっかり投票し、社会に貢献していかなければならないと感じました。

○3-1 男子：模擬投票体験ができたことで、実際投票にいった時に不安なく出来そうと思った。今回のように投票体験をしたり、クイズやゲーム形式で選挙のことを伝えられれば、若者の投票率は向上して行くと思った。

○3-3 男子：若者の投票率向上のために、例えばソーセージがもらえるというユニークな国もあるが、根本的な解決策にはならないと思う。一人一人が国民の義務であるという意識を持つことが必要だと思う。

～第1回進路ガイダンス～

5月9日(火)すべての学年で第1回目の進路ガイダンスを行いました。「進路」と言えば、今年度から進路室と進路相談室は「リニューアル」され、自習室や進路相談としても有効に生徒の皆さんに入室してもらえるよう進路担当の先生方に整備してもらいました。是非皆さん有効に活用してください。この日のガイダンスでは1年生は進路室のガイダンス、2年生は各教室で受験科目調査、3年生は志望別に7つの会場に分かれて、外部から講師の方を招いてガイダンスを行いました。メモをとったり、積極的に質問したり、やはり3年生からは、真剣さが伝わってきました。



○男子(大学進学希望)：今日の話聞いて正直少し焦った。AOや指定校推薦で早く進路を決めて楽になろうとしていた自分の考えが未熟だと実感した。大切なのは大学に入ってからであり、入試制度に関係なく、大学での授業についていける学力をつけなければならないと思った。

○女子(公務員希望)：試験が早いのもっと勉強しなければならないと思った。履歴書の書き方、作文や面接の対策など、学校の教科に加え、新聞、最近のベストセラー等幅の広い学力が求められることが理解できた。

※保護者の皆様へ：5月24日～26日は学校公開です。来校いただき、授業をご覧ください。